

令和2年度 第4回 高齢者福祉専門分科会 議事録

日時 : 令和3年2月18日(木) 19時開始

場所 : 佐世保市中央保健福祉センター3階デイケア室

※テレビ会議実施

出席者 : 高齢者福祉専門分科会委員 11名

事務局 吉住次長(長寿社会課)

西尾課長補佐(長寿社会課)

七種課長補佐(長寿社会課)

釜谷課長補佐(長寿社会課) 他

議事

1 パブリックコメントの結果について

2 佐世保市老人福祉計画・第8期佐世保市介護保険事業
計画最終案について

【千住分科会長】

では、議事の一つ目、パブリックコメントの結果について、議事の一つ目、佐世保市老人福祉計画・第8期佐世保市介護保険事業計画最終案について、事務局から一括して説明をお願いします。

【長寿社会課 伊藤主査】

議事1、パブリックコメントの結果について。資料1をお願いします。

前回の会議でも報告をさせていただいた通り、令和3年1月15日から令和3年2月15日まで、約1ヶ月間、パブリックコメントを実施した。佐世保市ホームページ、市役所6階行政閲覧コーナー、すこやかプラザ3階長寿社会課、各支所、行政センター、フェイスブック等SNSでも広報した。今回期間中に市民の皆様にお寄せいただいたご意見はなかった。

続きまして、議事2、佐世保市老人福祉計画・第8期佐世保市介護保険事業計画最終案について。資料3をお願いします。

今回の最終案については、前回の計画案から大きな変更はない。資料2をお願いします。4つの変更点について説明させていただく。

まず一つ目、計画最終案の39から40ページ。A3の第3章計画の基本方針 第3節計画の体系である。計画に記載している事業について、計画の体系図を追加した。横軸左側にあるのが、計画の基本方針と展開する6つの施策である。縦軸が、老人福祉計画または介護保険事業計画いずれの計画に該当するかというものを一覧で示した図になる。

二つ目、計画最終案の71から128ページ。第5章 施策の展開 第2節 介護支援の充実 1 介護保険サービスである。各サービスについて、利用者数の推移と推計のグラフを追加した。

三つ目、計画最終案の162から165ページ。第6章 介護保険にかかる事業費の見込み 第3節 標準給付費及び地域支援事業費等の見込みの算定 第4節 保険料基準月額 第6節 令和7年度、令和22年度における保険料の見込みである。前回の計画案で説明した通り、前回は介護給付費等の金額の推計途中の段階で記載していたので、今回確定値に修正した。なお、163ページに記載している保険料基準月額については、変更はない。

四つ目、計画最終案の166ページ。資料編に7項目を追加する。まず、①令和2年度高齢者福祉専門分科会審議内容報告書である。166から167ページ。今回の最終計画案では、空欄としているが、分科会において本計画を了承していただいた後に、分科会の報告内容を記載する予定である。続いて、②佐世保市高齢者福祉専門分科会 委員名簿 ③佐世保市保健福祉審議会条例 ④佐世保市保健福祉審議会運営要綱 ⑤佐世保市保健福祉審議会委員名簿 ⑥日常生活圏域別構成町名一覧 ⑦用語集となる。

説明は以上である。

【千住分科会長】

今の事務局の説明について、意見・質問はないか。

【松尾幸弘委員】

パブコメが、全く意見がなかったということで、実際、そう多くはないだろうと思いながら、全くなかったというのは非常に寂しいなという気がする。事務局として、この全くなかったというか、関心が低かったということについて、感想を聞かせていただきたい。

【長寿社会課 吉住次長】

今回、時間的な制約もありながらも、意見募集期間を1か月間は確保し、ホームページだけではなく、様々な媒体を使いながらパブリックコメントを実施した。結果的に意見はなかったが、問合せのようなものが数件あったので、ご意見が出るということを我々も想定はしていた。意見がなかったということで、委員がおっしゃる通り少し関心が低いというか、意見が出てこなかったことは残念だと思っている。今後、この計画を市民の皆様に分かってもらえるような広報等の周知を考えていかないといけないと思っている。

【長寿社会課 吉住次長】

他に、意見、要望、その他ないか。

それでは、議事1 パブリックコメントの結果及び佐世保市老人福祉計画・第8期佐世保市介護保険事業計画最終案についてはよろしいか。

【千住分科会長】

それでは他に意見がなければ、令和2年8月3日に佐世保市保健福祉審議会に対し諮問された、佐世保市老人福祉計画・第8期佐世保市介護保険事業計画について、ただいま承認いただいた佐世保市老人福祉計画・第8期佐世保市介護保険事業計画最終案をもって、審議・策定を終了し、佐世保市保健福祉審議会へ報告することとする。

以上をもって、第4回高齢者福祉専門分科会を終了する。